



インフラツーリズム ほっかいどう

令和8年1月13日  
北海道開発局

## 令和8年5月催行予定の「地域共創インフラツアー」!

～地域と共に創り上げるストーリー性のあるツアーを企画・催行する旅行事業者を募集します～

北海道開発局では、公共施設（インフラ）を観光活用することにより地域活性化に貢献するとともに、インフラへの理解を深めていただくことを目的に、インフラツーリズムに取り組んでいます。

このうち、「インフラが支えた地域発展の歴史」を柱に、地域の「歴史、産業、文化、食」といった様々な要素を取り入れ、地域と調整しながらストーリー創りを行い、関係機関と連携してツアーを実施していくことで、インフラを観光資源とし、地域活性化のためのツールの一つとして幅広く活用されることを目指した「地域共創インフラツアー」を実施します。

つきましては、テーマに沿ったツアーを地域と共に企画し、催行していただける旅行事業者を下記のとおり募集します。

### 記

1 ツアーテーマ  
(南富良野・赤平編)

空知川でつながる金山ダムと地域の発展を支えた赤平炭鉱をめぐる

2 募集期間 令和8年1月13日(火)～令和8年2月3日(火)

3 申込方法等 応募要領、申込様式、申込先等については、北海道開発局HPをご参照ください。

URL: <https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/renkei/splaat000001lr55.html>

4 企画内容等 詳細は別紙をご参照ください。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

開発監理部 開発連携推進課 開発企画官 五百木 英明（内線 5433）

開発監理部 開発連携推進課 上席専門官 坂田 誠一（内線 5441）

開発監理部 開発連携推進課 松下 明日香（内線 5442）



北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>

## 令和8年度 地域共創インフラツアー 対象テーマと予約枠

ツアーテーマ	時期	予約枠数
南富良野 ・赤平編 空知川でつながる金山ダムと地域の発展を支えた赤平炭鉱をめぐる	5月	全1回

テーマの詳細、メニューリストは次ページ以降をご覧下さい。

# 地域共創インフラツアー（南富良野・赤平編） 空知川でつながる金山ダムと地域の発展を支えた赤平炭鉱をめぐる

予 約 枠 5月9日（土）・1回

担 当 札幌開発建設部・旭川開発建設部

**※本ツアーハは、企画案を地域と共に創りあげたうえで、催行いただくものとなります。（以下「メニューリスト」のインフラ施設を必ず行程へ組み込み願います。その他、以下に記載の連携できそうなメニューをはじめ、グルメや観光スポット等は、各ストーリーに基づき、自由に組み入れていただけます。）**

**※予約枠の確定後速やかに、開発建設部の担当者と企画のための調整をお願いします。**

**※その他応募の諸条件は、催行応募要領をご覧ください。**

## 👉 本ツアーハのストーリー

空知地域は、国内最大の産炭地として、北海道開拓や日本の近代化を支えてきた地域です。（北海道遺産HPより一部引用）

また、金山ダムは、戦後の日本経済復興に際し電源開発、洪水対策、水不足、電力需要のため建設され、富良野地区の農業用水を補給、中空知地域の上水道用水の供給、流域の産業の発展に貢献するという、目的を持つ多目的ダムです。

今回のツアーハでは、普段は入れない金山ダムの内部と赤平市に現存する炭鉱施設を一度に見学し、学ぶことができます。

- 金山ダムは内部に空洞を持った中空重力式ダムで北海道唯一の珍しい型式のダムを見学することができます。
- 金山ダムで桜を楽しむことができます。（金山ダム桜まつり [5/9限定]）
- 赤平の貴重な炭鉱遺産を紹介する施設でガイドの解説を聞きながら、旧住友赤平炭鉱立坑櫓等の建屋内部等を見学することができます。  
(赤平市炭鉱遺産ガイダンス施設)

## メニューリスト

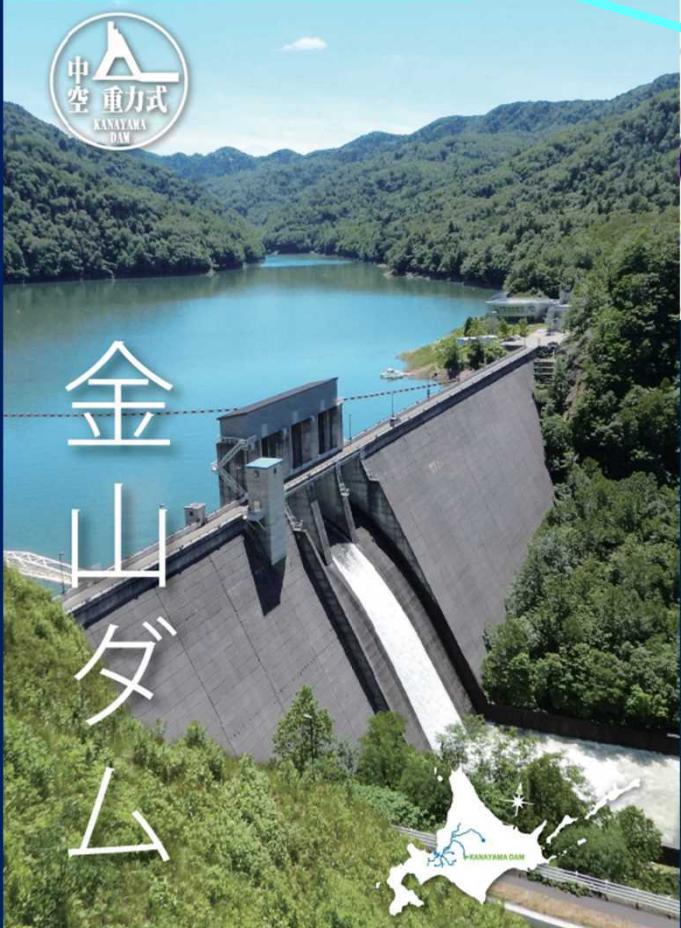
### ◆インフラ施設一覧

#### ① 金山ダム（ダム監査廊、取水塔）

### ◇連携できそうなメニュー一覧

買い物・食事：道の駅 南ふらの、フラノマルシェ、AKABIRAベース  
見学：幾寅駅（ぽっぽや口ヶ地）、富良野市博物館、  
鞠のいたがき、赤平オーキッド

## 見学可能なインフラ施設ほか



金山ダム（桜の時期）

